

太平洋岸自転車道のアクションプランについて(令和2年3月27日更新)

2020年までに実施する取組内容

- ナショナルサイクルルートの要件を満たす通行空間の整備 ※()は、12月時点の計画値
【2019年12月末約60% → 現在約80% (約70%) → 2020年夏概ね100%】
- 分岐部等に路面表示・案内看板を設置
【2019年12月末0箇所 → 現在約320箇所 (約400箇所) → 2020年夏約820箇所】
- 鉄道駅などに、レンタサイクルや着替え場所等を整備 【2019年12月末5箇所 → 現在6箇所 → 2020年末12箇所】
- サイクルステーションの整備 【2019年12月末80箇所 → 現在約100箇所 → 2020年末約120箇所】
- 日英2か国語以上でのホームページ、サイクリングマップでの情報発信
【ホームページ、サイクリングマップ 日本語版・英語版：作成済】

<凡例>
自転車通行空間

- : R2.7整備予定
- : R2.3整備済み
- : 整備済 (R1.12)
- : ブルライン整備済
※ブルライン整備済区間も今後矢羽根で整備
- : ゲートウェイ (12箇所)

HP (ルートマップ)
R1. 12. 20公表

サイクリングマップ
R2. 3. 27公表

道の駅伊豆ゲートウェイ函南
(上段) レンタサイクル
(下段) 観光情報案内
出典：伊豆ゲートウェイ函南HP

柳島スポーツ公園
(上段) ロッカールーム
(下段) レンタサイクル

太平洋岸自転車道NCR指定に向けたアクションプラン



九十九里浜(千葉県旭市)



七里ヶ浜(神奈川県鎌倉市)



伊豆(静岡県沼津市)



伊良湖岬(愛知県田原市)



熊野灘(三重県熊野市)



白崎海岸(和歌山県由良町)



令和2年3月

太平洋岸自転車道ナショナルサイクルルート指定推進協議会

(国土交通省、千葉県、神奈川県、静岡県、愛知県、三重県、和歌山県、静岡市、浜松市)

太平洋岸自転車道NCR指定に向けたアクションプラン

項目	NCR指定要件	NCRでの評価項目	現状評価	対応方針	具体的な取組			
					R1.12末時点	現状(R2.3末)※	オリバラまで(R2.7末)	2020年まで(R2.12末)
1.ルート設定	サイクルツーリズムの推進に資する魅力的で安全なルートであること	延長:概ね100km以上	合致	-(総延長約1480kmあることを確認)	-	-	-	-
		魅力:観光地と連携	合致	-(沿線に代表的な観光地が多数あることを確認)	-	-	-	-
		ルート連続性:自転車通行可能	合致	-(全区間で自転車通行可能を確認)	-	※()は、12月時点での計画値	-	-
2.走行環境	誰もが安全・快適に走行できる環境を備えていること	安全性:都市部・郊外部での走行環境整備	一部合致	ナショナルサイクルルートの要件を満たす自転車通行空間の整備を推進	整備延長:約860km 整備率:約60%	整備延長:約1140km(約1040km) 整備率:約80%(約70%)	整備延長:約1,480km 整備率:100%	更なる整備推進
		安全性:危険箇所での注意喚起	一部合致	注意喚起看板を設置し、安全性向上を図る	設置箇所数:4箇所 設置率:4%	設置箇所数:7箇所(7箇所) 設置率:約6%(約6%)	設置箇所数:43箇所 設置率:約40%	設置箇所数:124箇所 設置率:100%
		安全性:条例制定(自転車損害賠償責任保険)	一部合致	自転車損害賠償責任保険等の加入促進に関する条例を制定する	条例制定(4県で策定)	条例制定推進		
		快適性:未舗装区間の有無	合致	-(未舗装区間はないことを確認)	-	-	-	-
	誰もが迷わず安心して走行できる環境を備えていること	路面表示・案内看板の整備 ・単路部:概ね5km ・分岐部:全箇所	一部合致	統一ロゴを用いた、路面表示・案内看板を単路部や分岐箇所のすべてにおいて設置	設置箇所数:0箇所 設置率:0%	設置箇所数:318箇所(401箇所) 設置率:約40%(約50%)	設置箇所数:817箇所 設置率:100%	
		路面表示・案内看板の多言語化	合致	-(多言語化した統一ロゴ等を決定)	-	-	-	-
3.受入環境	多様な交通手段に対応したゲートウェイが整備されていること	必要機能を備えたゲートウェイ整備 ・レンタサイクル・シェアサイクル ・ロッカー・着替えスペース等	一部合致	12箇所のゲートウェイを選定【各県1箇所以上】 関係者と連携して必要な機能の整備	整備箇所数:5箇所	整備箇所数:6箇所	整備推進	整備箇所数:12箇所
		ゲートウェイとルートのアクセスルートの整備及び案内	一部合致	ゲートウェイとルート間のアクセスルートの通行空間を確保するとともに、わかりやすい案内を実施	整備箇所数:4箇所	整備箇所数:6箇所	整備推進	整備箇所数:12箇所
	いつでも休憩できる環境を備えていること	概ね20km間隔で必要な機能を備えたサイクルステーション ・トイレ・空気入れ・ラック・情報等	一部合致	124箇所(平均間隔:約12km、最大間隔:約30km)のサイクルステーションを選定。今後、関係者と連携して、必要機能を整備	整備箇所数:80箇所 整備率:約65%	整備箇所数:101箇所 整備率:約80%	整備推進	整備箇所数:124箇所 整備率:100%
	サイクリストが安心して宿泊可能な環境を備えていること	概ね60km間隔での必要な機能を備えた宿泊施設(室内管理・荷物預り・洗濯等)	一部合致	111箇所(平均間隔:約13km、最大間隔:約78km)の宿泊施設を選定。今後、関係者と連携して、必要機能を整備	整備箇所数:98箇所 整備率:約90%	整備箇所数:99箇所 整備率:約90%	整備推進	整備箇所数:111箇所 整備率:100%
	緊急時のサポートが得られる環境を備えていること	緊急車両進入路(概ね2km)	合致	-	-	-	-	-
		緊急時連絡サポート(情報掲載)	未対応	今後、HP等で情報発信			HP・MAPへ反映	
4.情報発信	誰もがどこでも容易に情報が得られる環境を備えていること	HP、SNS等での情報発信(インバウンド対応含む)	合致	太平洋岸自転車道全体HP作成・公表。更なる機能拡充を図る	HP公表(R1.12.20)	-		内容の充実を図る
		ルートマップ作成(インバウンド対応含む)	合致	太平洋岸自転車道全体のルートマップを作成	マップに関する情報収集	マップ公表(R2.3.27)		内容の充実を図る
		ルートマップの入手が容易	未対応	観光案内所・ゲートウェイ・サイクルステーション・駅・空港等で入手可能となるように調整を図る	-	各所に配布		配布箇所の拡大を図る
5.取組体制	官民連携によるサイクリング環境の水準維持等に必要な取組体制が確立されていること	官民が連携した協議会を定期的開催	合致	引き続き、定期的な協議会開催を予定	-	-	-	-

太平洋岸自転車道NCR指定に向けたアクションプラン

■ 走行環境(自転車通行空間の整備)

○2020年夏までに全線で通行空間の整備を完了 (2019年12月末約60% → 現在約80% → 2020年夏概ね100%)

県名	整備形態	計画延長	R1.12末【実績】		R2.3末【R1.12末計画】		R2.3末【実績】		オリバラまで(R2.7末)【R1.12末計画】	
			整備延長	整備率	整備延長	整備率	整備延長	整備率	整備延長	整備率
千葉県	自転車歩行者専用道路	45km	45km	100%	45km	100%	45km	100%	45km	100%
	矢羽根整備	174km	0km	0%	44km	25%	97km	56%	174km	100%
	ブルーライン	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	合計	219km	45km	20%	89km	41%	142km	65%	219km	100%
神奈川県	自転車歩行者専用道路	3km	2km	89%	2km	89%	2km	63%	3km	100%
	矢羽根整備	102km	0km	0%	83km	81%	95km	93%	102km	100%
	ブルーライン	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	合計	105km	2km	2%	85km	81%	97km	92%	105km	100%
静岡県	自転車歩行者専用道路	109km	109km	100%	109km	100%	109km	100%	109km	100%
	矢羽根整備	359km	258km	72%	258km	72%	262km	73%	359km	100%
	ブルーライン	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	合計	468km	367km	78%	367km	78%	371km	79%	468km	100%
愛知県	自転車歩行者専用道路	20km	20km	100%	20km	100%	20km	100%	20km	100%
	矢羽根整備	53km	0km	0%	0km	0%	19km	36%	53km	100%
	ブルーライン	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	合計	72km	20km	27%	20km	27%	38km	53%	72km	100%
三重県	自転車歩行者専用道路	4km	4km	100%	4km	100%	4km	100%	4km	100%
	矢羽根整備	290km	120km	41%	175km	60%	186km	64%	290km	100%
	ブルーライン	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	合計	294km	123km	42%	179km	61%	190km	65%	294km	100%

県名	整備形態	計画延長	R1.12末【実績】		R2.3末【R1.12末計画】		R2.3末【実績】		オリバラまで(R2.7末)【R1.12末計画】	
			整備延長	整備率	整備延長	整備率	整備延長	整備率	整備延長	整備率
和歌山県	自転車歩行者専用道路	11km	11km	100%	11km	100%	11km	100%	11km	100%
	矢羽根整備	312km	0km	0%	0km	0%	0km	0%	312km	100%
	ブルーライン	-	289km	100%	289km	100%	289km	100%	-	-
	合計	323km	299km	93%	299km	93%	299km	93%	323km	100%
合計	自転車歩行者専用道路	190km	190km	100%	190km	100%	189km	100%	190km	100%
	矢羽根整備	1291km	377km	29%	560km	43%	659km	51%	1291km	100%
	ブルーライン	-	289km	100%	289km	100%	289km	100%	-	-
	合計	1481km	856km	58%	1039km	70%	1137km	77%	1481km	100%

※ブルーライン整備区間も、矢羽根による整備を推進



図 千葉県でのサイクリングロード整備事例



図 愛知県でのサイクリングロード整備事例



出典：ナショナルサイクルルート制度検討小委員会資料
図 三重県熊野市での矢羽根の整備事例



図 静岡県浜松市でのサイクリングロードの整備事例

太平洋岸自転車道NCR指定に向けたアクションプラン

■ 走行環境（危険箇所（トンネル・橋梁）での注意喚起看板の設置）

○2020年末までに整備を完了（2019年12月末約4% → 現在約6% → 2020年7月末約34% → 2020年末概ね100%）

県名	注意喚起看板設置箇所数	R1.12末【実績】		R2.3末【R1.12末計画】		R2.3末【実績】		R2.7末【R1.12末計画】		2020まで（R2.12末）【R1.12末計画】	
		整備箇所	整備率	整備箇所	整備率	整備箇所	整備率	整備箇所	整備率	整備箇所	整備率
千葉県	28	2	7%	2	7%	2	7%	28	100%	28	100%
神奈川県	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-
静岡県	13	2	15%	2	15%	2	15%	5	38%	13	100%
愛知県	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-
三重県	60	0	0%	3	5%	3	5%	3	5%	60	100%
和歌山県	23	0	0%	0	0%	0	0%	7	30%	23	100%
合計	124	4	3%	7	6%	7	6%	43	35%	124	100%

※和歌山県 7→23箇所（精査結果）



出典：ナショナルサイクルルート制度検討小委員会資料

図 千葉県での取組状況（千葉県鋸南町（国道127号））

■ 走行環境（路面表示・案内看板の設置）

○2020年夏までに整備を完了（2019年12月末約0% → 現在約40% → 2020年夏概ね100%）

県名	分類	設置箇所	R1.12末【実績】		R2.3末【R1.12末計画】		R2.3末【実績】		オリハラまで（R2.7末）【R1.12末計画】	
			整備箇所	整備率	整備箇所	整備率	整備箇所	整備率	整備箇所	整備率
千葉県	分岐部	47	0	0%	10	21%	10	21%	47	100%
	単路部	43	0	0%	15	35%	16	37%	43	100%
	合計	90	0	0%	25	28%	26	29%	90	100%
神奈川県	分岐部	15	0	0%	15	100%	11	73%	15	100%
	単路部	43	0	0%	43	100%	29	67%	43	100%
	合計	58	0	0%	58	100%	40	69%	58	100%
静岡県	分岐部	267	0	0%	95	36%	5	2%	267	100%
	単路部	99	0	0%	34	34%	78	79%	99	100%
	合計	366	0	0%	129	35%	83	23%	366	100%
愛知県	分岐部	12	0	0%	8	67%	6	50%	12	100%
	単路部	14	0	0%	10	71%	7	50%	14	100%
	合計	26	0	0%	18	69%	13	50%	26	100%
三重県	分岐部	46	0	0%	23	50%	19	41%	46	100%
	単路部	58	0	0%	58	100%	43	74%	58	100%
	合計	104	0	0%	81	78%	62	60%	104	100%
和歌山県	分岐部	110	0	0%	60	55%	66	60%	110	100%
	単路部	63	0	0%	30	48%	28	44%	63	100%
	合計	173	0	0%	90	52%	94	54%	173	100%
合計	分岐部	497	0	0%	211	42%	117	24%	497	100%
	単路部	320	0	0%	190	59%	201	63%	320	100%
	合計	817	0	0%	401	49%	318	39%	817	100%



図 太平洋岸自転車道における路面表示・案内看板の設置事例

■ 走行環境（自転車損害賠償責任保険等の条例制定）※R1.12末時点

○条例制定状況（現在4県）

県名	義務化	努力義務	県名	義務化	努力義務
千葉県		○	愛知県		
神奈川県	○		三重県		
静岡県	○		和歌山県		○

太平洋岸自転車道NCR指定に向けたアクションプラン

■受入環境(サイクルステーション)

○2020年末までにNCR指定要件にあったサイクルステーション(124箇所)を整備
 ※神奈川県 8⇒9箇所に変更
 (2019年12月末約70% → 現在約80% → 2020年末概ね100%)

県名	施設数	整備済み箇所 (R1.12時点)		整備済み箇所 (R2.3時点)		2020年まで (R2.12末)	
		箇所数	整備率	箇所数	整備率	箇所数	整備率
千葉県	22	5	23%	18	82%	22	100%
神奈川県※	9	2	25%	5	56%	9	100%
静岡県	29	22	76%	23	79%	29	100%
愛知県	4	4	100%	4	100%	4	100%
三重県	17	4	24%	8	47%	17	100%
和歌山県	43	43	100%	43	100%	43	100%
合計	124	80	65%	101	81%	124	100%

○大磯港(ポートハウステルがさき)でのサイクルステーション整備



図 サイクルラック設置状況



図 併設する休憩施設の案内



出典:ポートハウステルがさきHP

■受入環境(ゲートウェイ) ○:整備済み 空欄:2020年までに整備を推進

○2020年末までにNCR指定要件にあったゲートウェイ(12箇所)を整備
 (2019年12月末 5箇所 → 現在6箇所 → 2020年7月末 8箇所 → 2020年末 12箇所)

県別	施設名称	アクセスポイント				受入環境(指定要件) ※必須項目				
		空港	鉄道駅	道の駅	その他	必要な情報(車・バイク、密着施設、対応グッズ)の入手可能なこと	必要な物品(バイク、ヘルメット、ヘルメット)が購入可能なこと	手荷物用のロッカー、着替えスペースが完備されていること	空入れ等の出発前の準備・調整に必要な工具の貸出があること	
千葉県	銚子駅		○			○	○	○	○	○
神奈川県	柳島スポーツ公園				○	○	○	○	○	○
静岡県	伊豆高原駅		○			○	○	○	○	○
	伊豆ゲートウェイ函南			○	○	○	○	○	○	○
	清水駅		○			○	○	○	○	○
	浜松駅		○			○	○	○	○	○
	井田島駅		○			○	○	○	○	○
愛知県	道の駅とよはし			○		○	○	○	○	○
	道の駅伊良湖クリスタルポルト			○	○	○	○	○	○	○
三重県	鳥羽駅		○			○	○	○	○	
和歌山県	南紀白浜空港 & Shirahama Key Terrace Seamore	○			○	○	○	○	○	○
	終点付近(周辺)	ゲートウェイを整備すべく候補地を選定中								

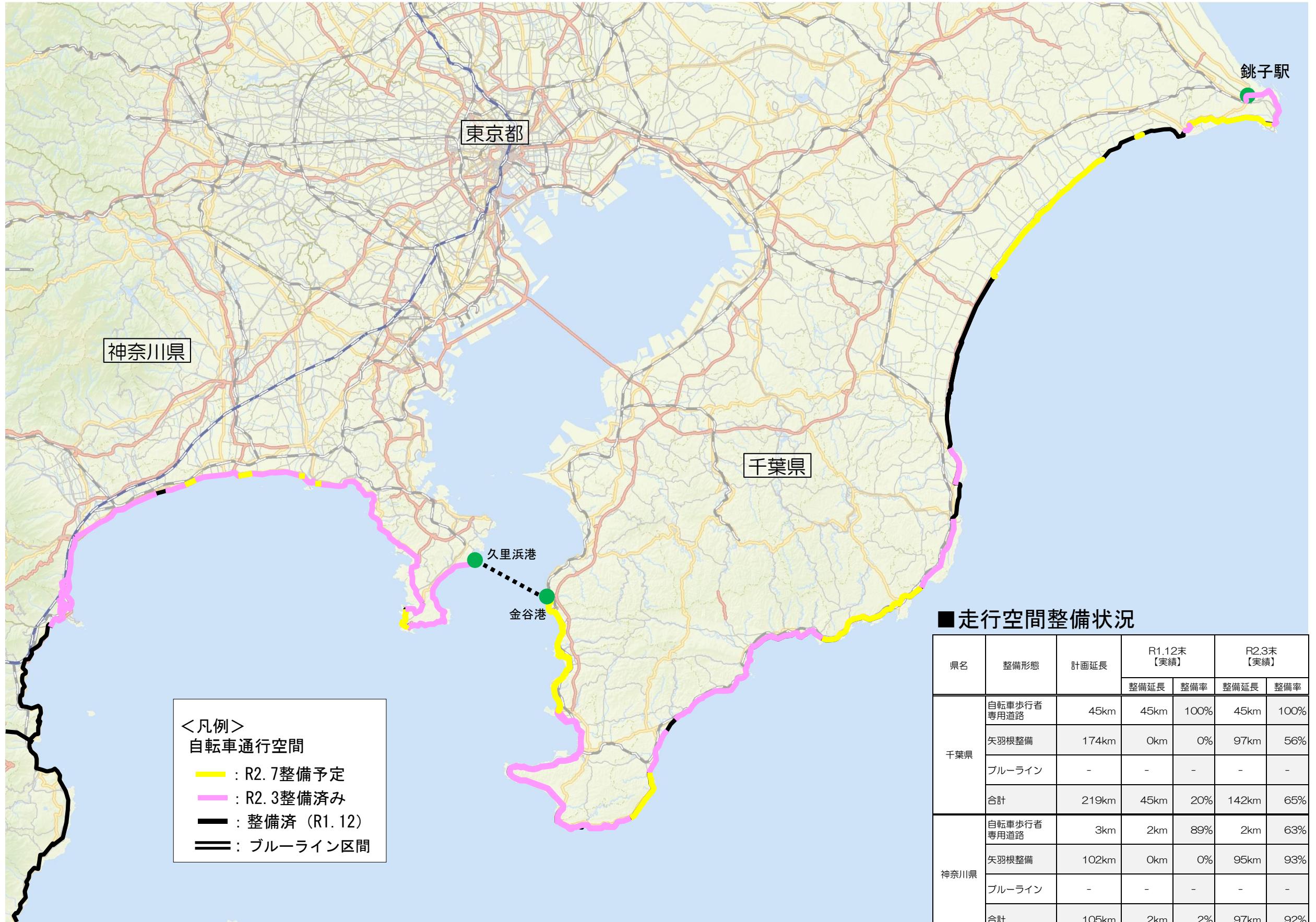
■受入環境(宿泊施設)

○2020年末までにNCR指定要件にあったサイクリストに優しい宿泊施設(111箇所)を整備
 ※神奈川県 1⇒2箇所、静岡県 36⇒37箇所に変更
 (2019年12月末約90% → 現在約90% → 2020年末概ね100%)

県名	施設数	整備済み箇所 (R1.12時点)		整備済み箇所 (R2.3時点)		2020年まで (R2.12末)	
		箇所数	整備率	箇所数	整備率	箇所数	整備率
千葉県	21	21	100%	21	100%	21	100%
神奈川県※	2	1	100%	1	50%	2	100%
静岡県※	37	36	100%	37	100%	37	100%
愛知県	7	7	100%	7	100%	7	100%
三重県	15	4	27%	4	27%	15	100%
和歌山県	29	29	100%	29	100%	29	100%
合計	111	98	90%	99	89%	111	100%



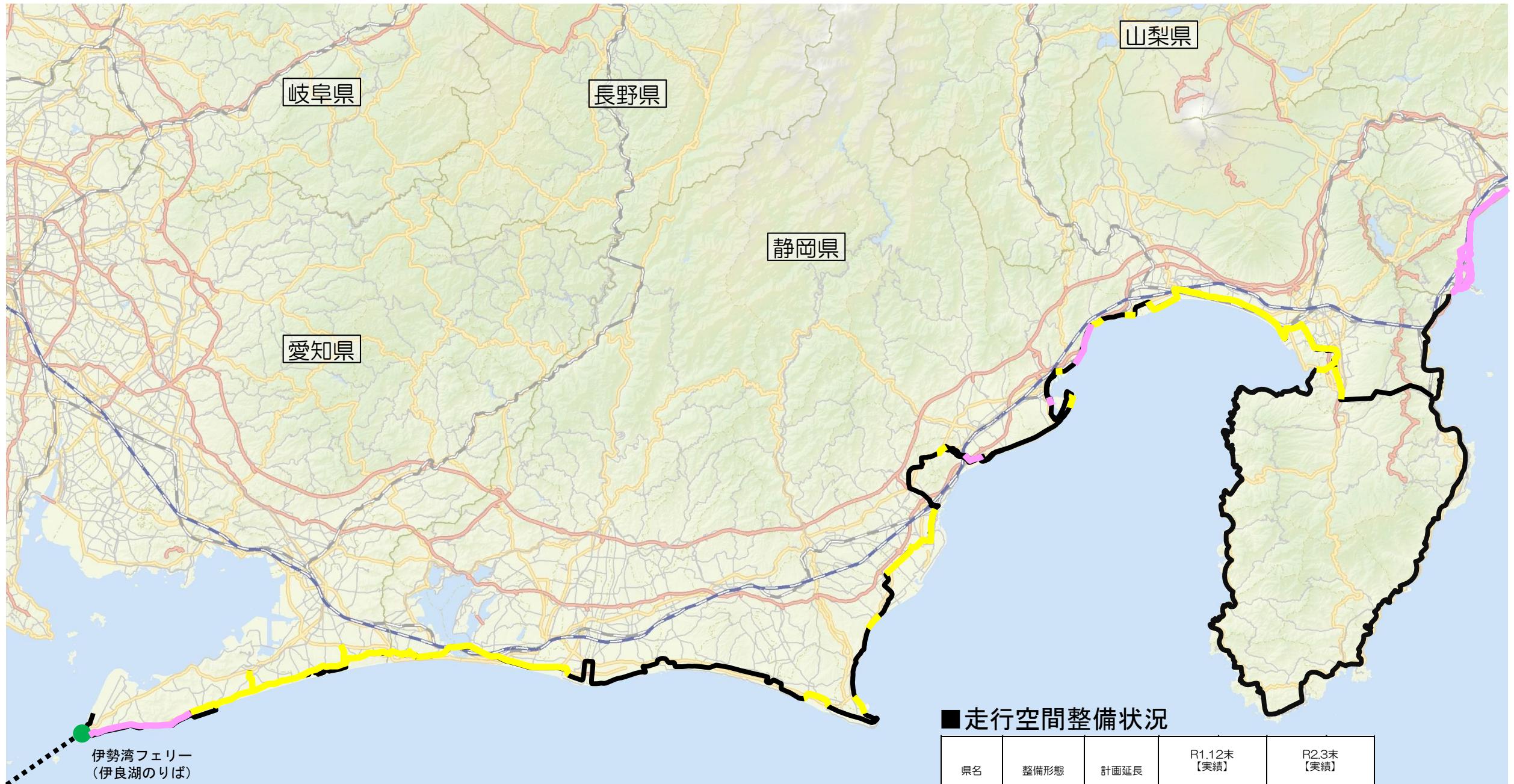
柳島スポーツ公園(神奈川県)



<凡例>
自転車通行空間
— : R2.7整備予定
— : R2.3整備済み
— : 整備済 (R1.12)
— : ブルーライン区間

■ 走行空間整備状況

県名	整備形態	計画延長	R1.12末【実績】		R2.3末【実績】	
			整備延長	整備率	整備延長	整備率
千葉県	自転車歩行者専用道路	45km	45km	100%	45km	100%
	矢羽根整備	174km	0km	0%	97km	56%
	ブルーライン	-	-	-	-	-
	合計	219km	45km	20%	142km	65%
神奈川県	自転車歩行者専用道路	3km	2km	89%	2km	63%
	矢羽根整備	102km	0km	0%	95km	93%
	ブルーライン	-	-	-	-	-
	合計	105km	2km	2%	97km	92%

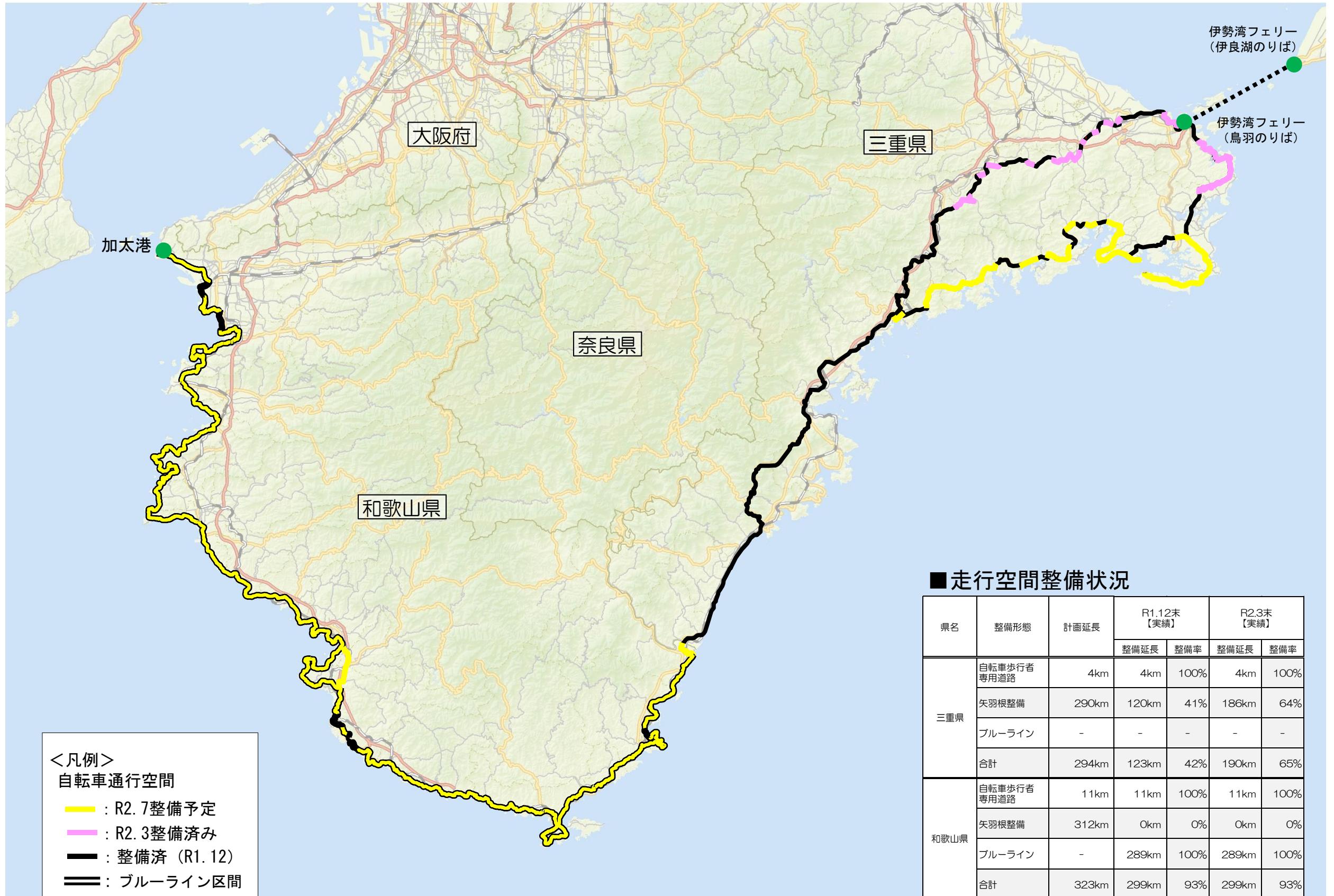


伊勢湾フェリー
(伊良湖のりば)

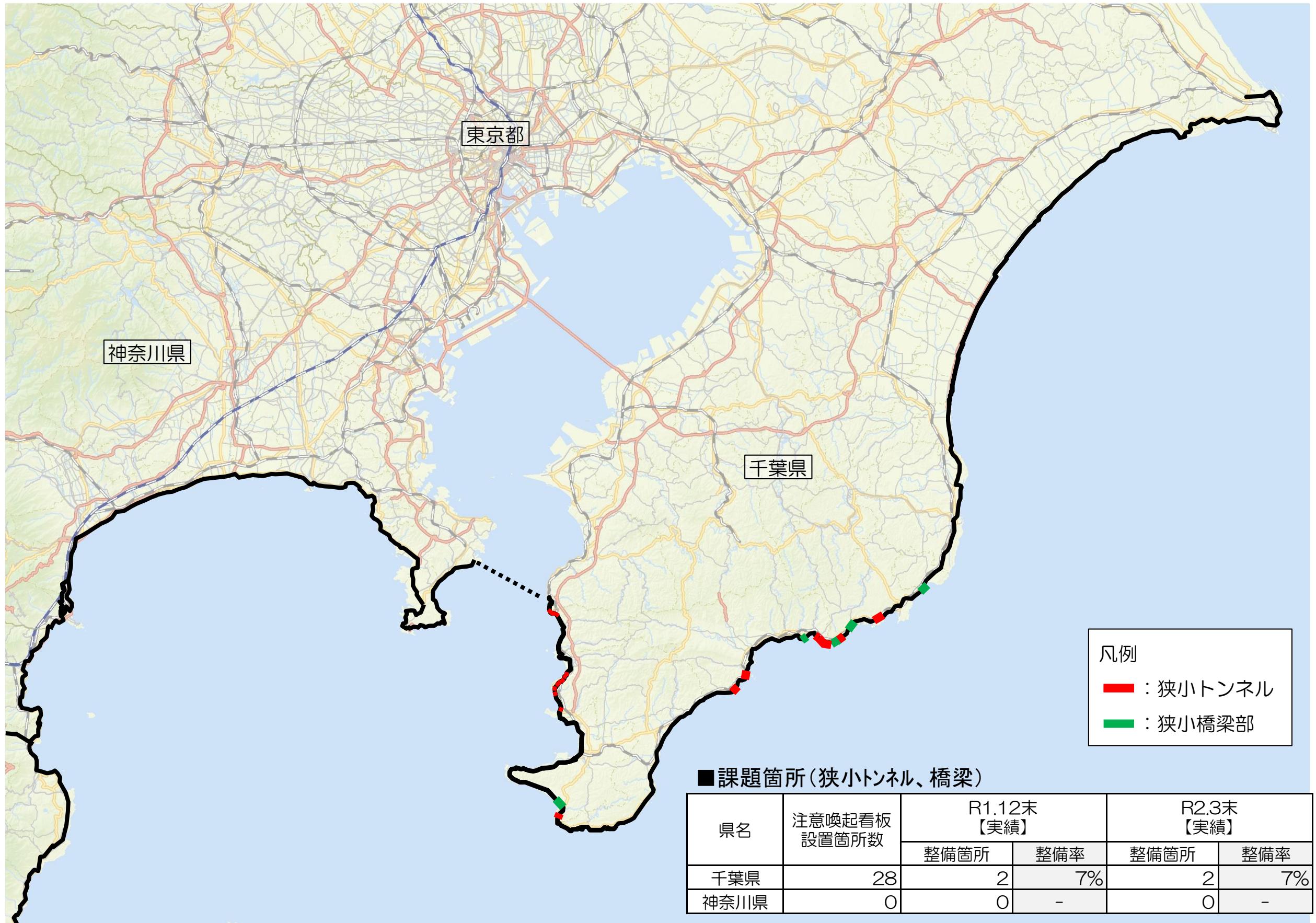
- <凡例>
自転車通行空間
- : R2.7整備予定
 - : R2.3整備済み
 - : 整備済 (R1.12)
 - : ブルーライン区間

■ 走行空間整備状況

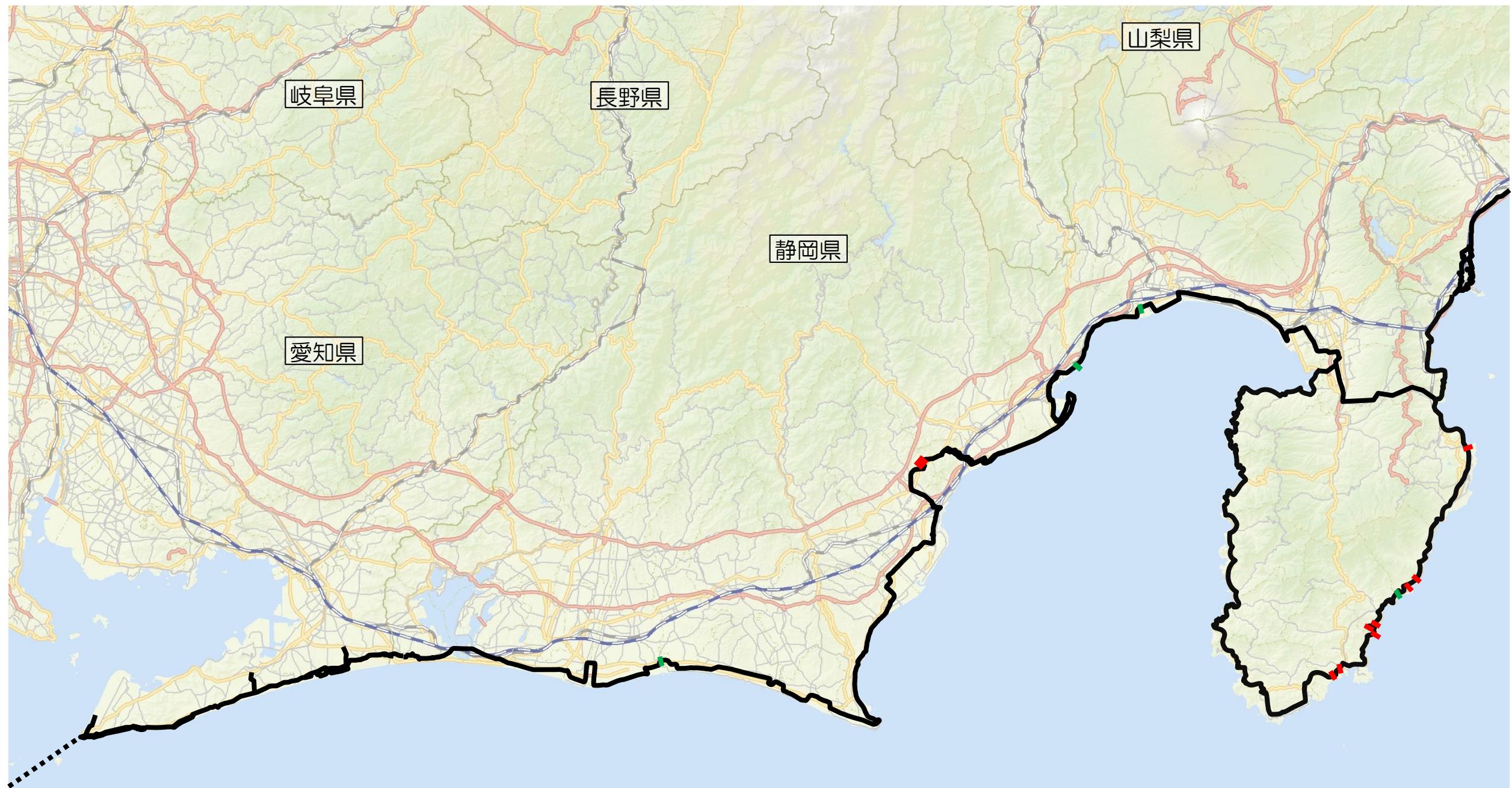
県名	整備形態	計画延長	R1.12末 【実績】		R2.3末 【実績】	
			整備延長	整備率	整備延長	整備率
静岡県	自転車歩行者専用道路	109km	109km	100%	109km	100%
	矢羽根整備	359km	258km	72%	262km	73%
	ブルーライン	-	-	-	-	-
	合計	468km	367km	78%	371km	79%
愛知県	自転車歩行者専用道路	20km	20km	100%	20km	100%
	矢羽根整備	53km	0km	0%	19km	36%
	ブルーライン	-	-	-	-	-
	合計	72km	20km	27%	38km	53%



太平洋岸自転車道 課題箇所（狭小トンネル、橋梁）【千葉県・神奈川県】



太平洋岸自転車道 課題箇所（狭小トンネル、橋梁） 【静岡県・愛知県】



■ 課題箇所（狭小トンネル、橋梁）

県名	注意喚起看板 設置箇所数	R1.12末 【実績】		R2.3末 【実績】	
		整備箇所	整備率	整備箇所	整備率
静岡県	13	2	15%	2	15%
愛知県	0	0	-	0	-

凡例

- : 狭小トンネル
- : 狭小橋梁部

太平洋岸自転車道 課題箇所（狭小トンネル、橋梁） 【三重県・和歌山県】



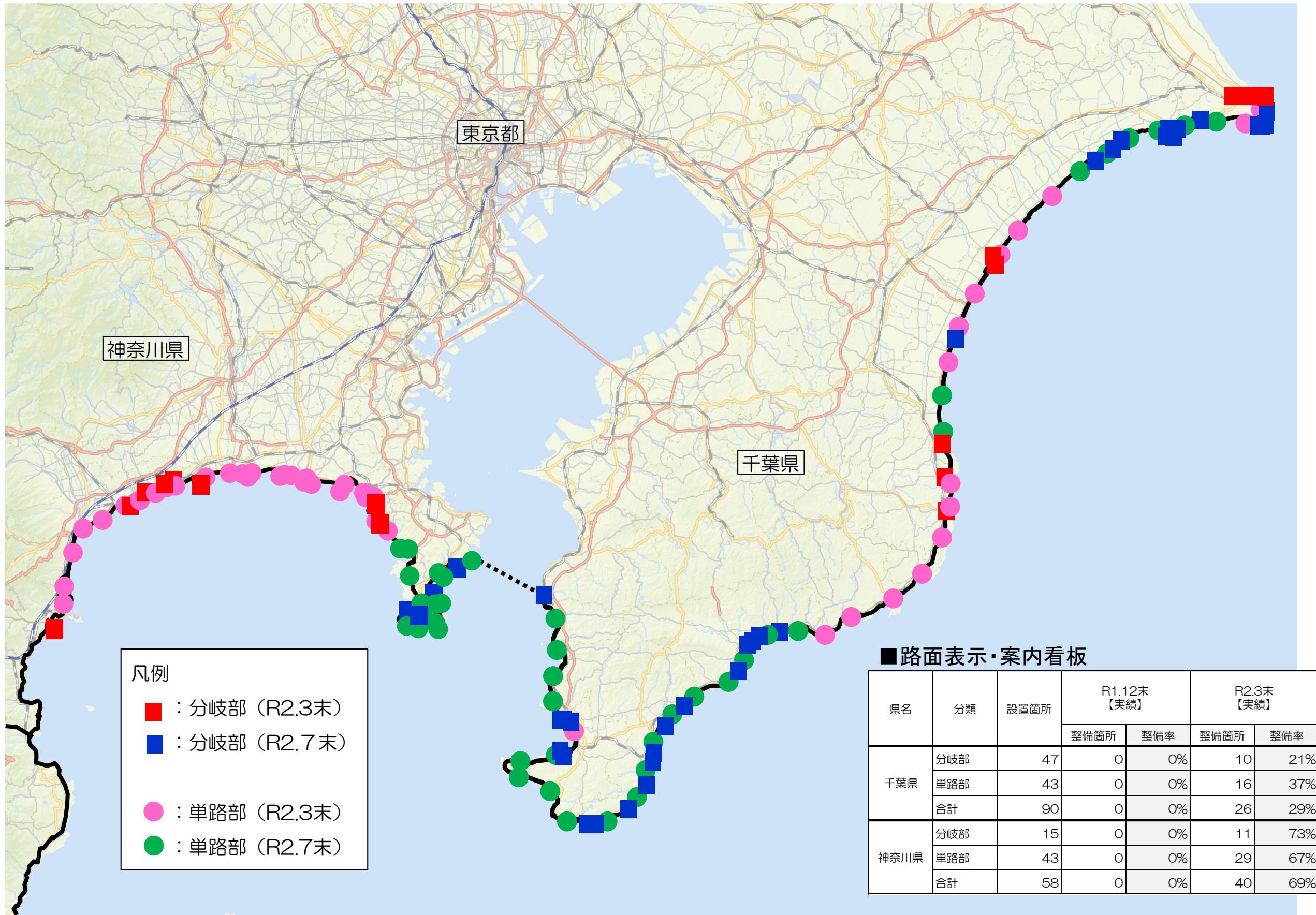
凡例

- : 狭小トンネル
- : 狭小橋梁部

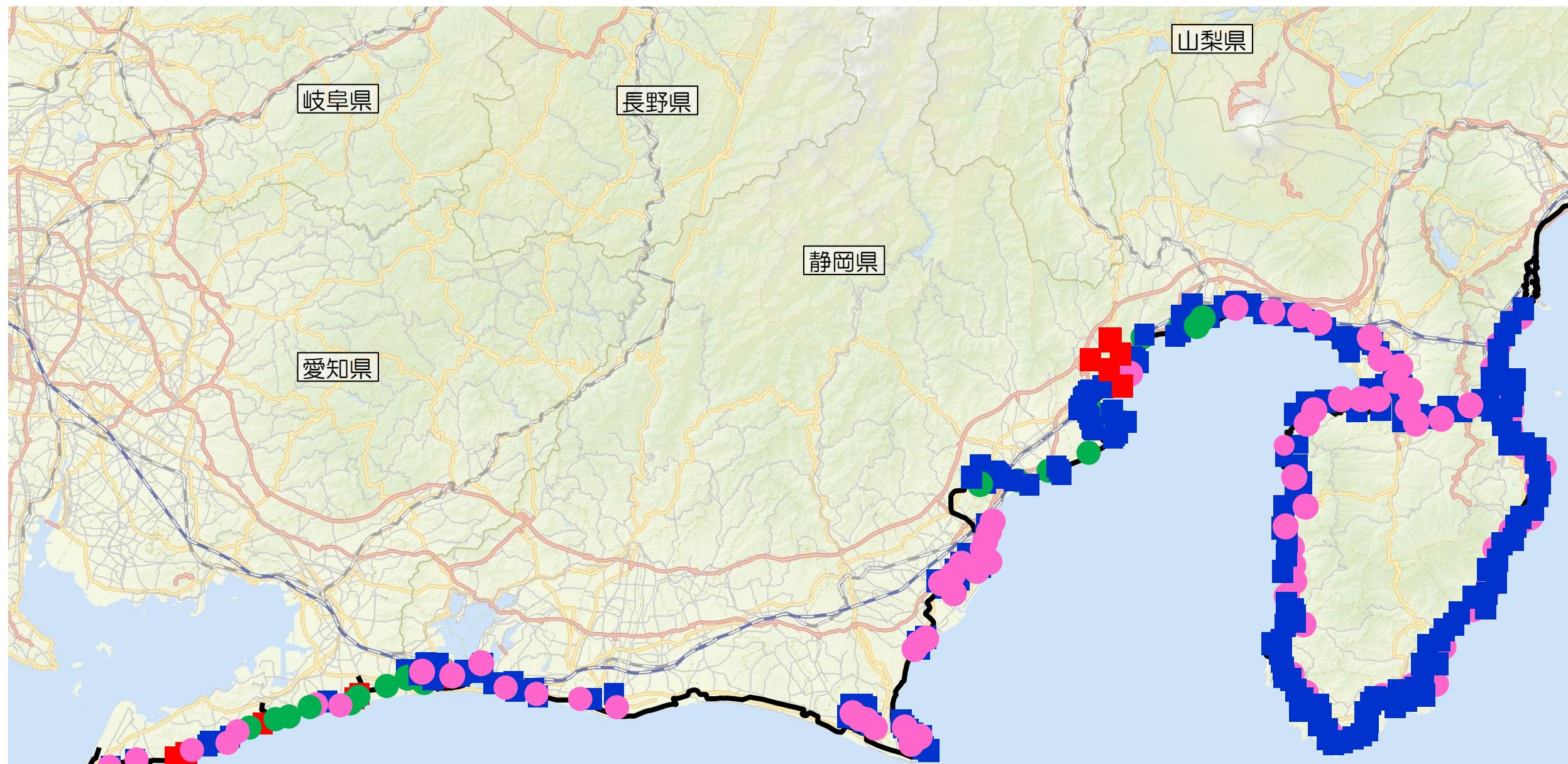
■ 課題箇所（狭小トンネル、橋梁）

県名	注意喚起看板 設置箇所数	R1.12末 【実績】		R2.3末 【実績】	
		整備箇所	整備率	整備箇所	整備率
三重県	60	0	0%	3	5%
和歌山県	23	0	0%	0	0%

太平洋岸自転車道 路面表示・案内看板【千葉県・神奈川県】



太平洋岸自転車道 路面表示・案内看板【静岡県・愛知県】



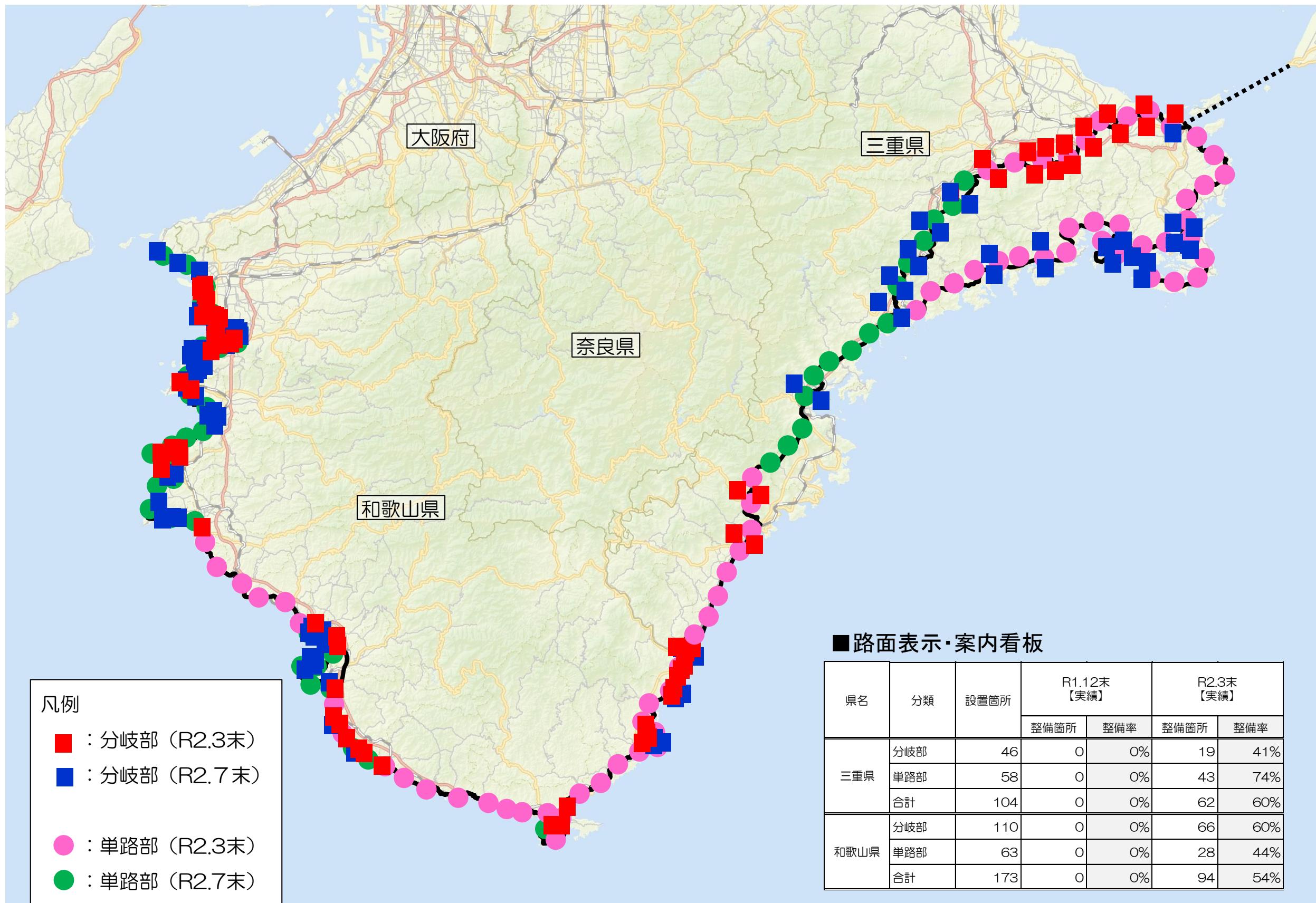
■路面表示・案内看板

県名	分類	設置箇所	R1.12末 【実績】		R2.3末 【実績】	
			整備箇所	整備率	整備箇所	整備率
静岡県	分岐部	267	0	0%	5	2%
	単路部	99	0	0%	78	79%
	合計	366	0	0%	83	23%
愛知県	分岐部	12	0	0%	6	50%
	単路部	14	0	0%	7	50%
	合計	26	0	0%	13	50%

凡例

- : 分岐部 (R2.3末)
- : 分岐部 (R2.7末)
- : 単路部 (R2.3末)
- : 単路部 (R2.7末)

太平洋岸自転車道 路面表示・案内看板【三重県・和歌山県】



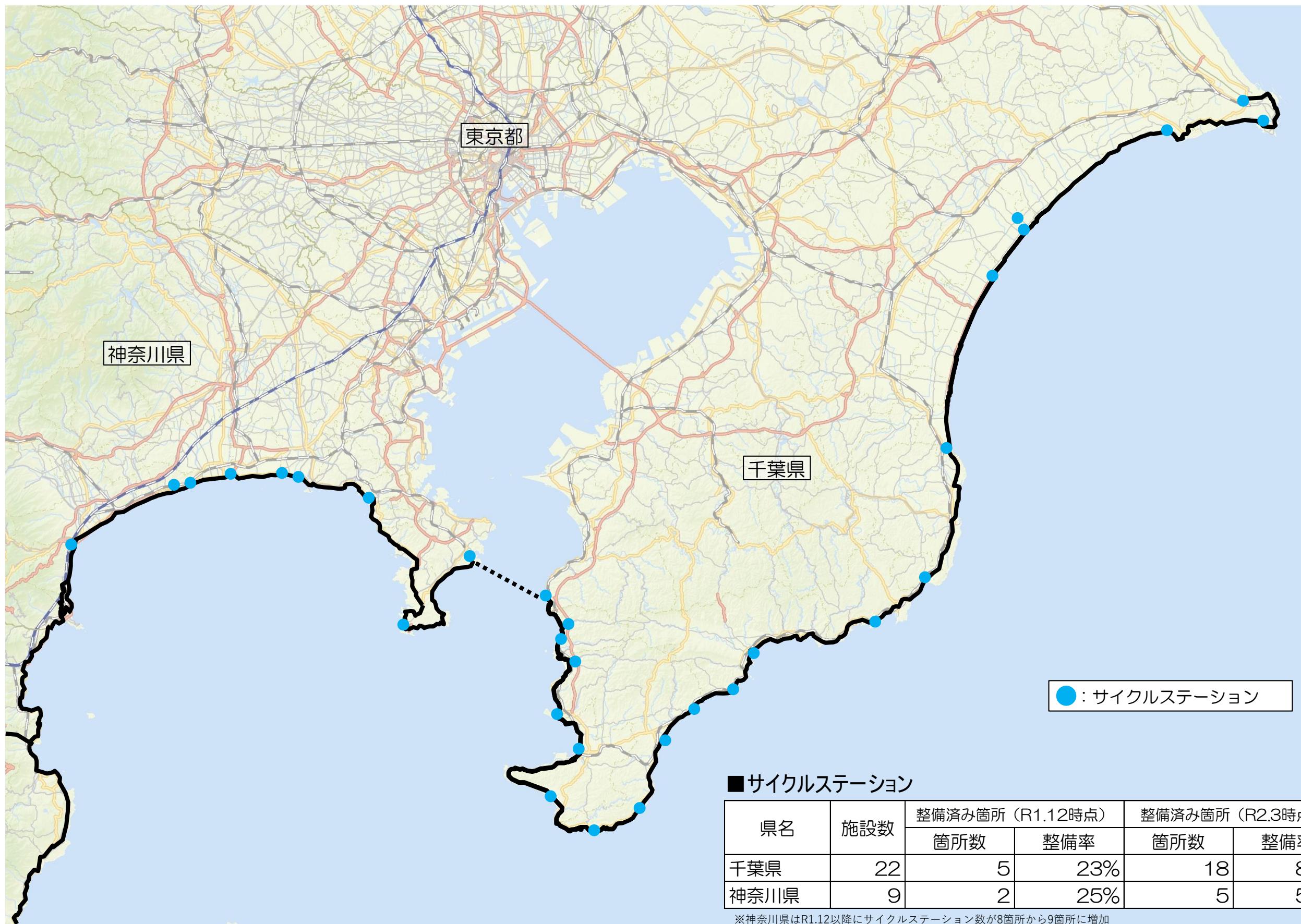
凡例

- : 分岐部 (R2.3末)
- : 分岐部 (R2.7末)
- : 単路部 (R2.3末)
- : 単路部 (R2.7末)

■ 路面表示・案内看板

県名	分類	設置箇所	R1.12末【実績】		R2.3末【実績】	
			整備箇所	整備率	整備箇所	整備率
三重県	分岐部	46	0	0%	19	41%
	単路部	58	0	0%	43	74%
	合計	104	0	0%	62	60%
和歌山県	分岐部	110	0	0%	66	60%
	単路部	63	0	0%	28	44%
	合計	173	0	0%	94	54%

太平洋岸自転車道 サイクルステーション位置図【千葉県・神奈川県】



※神奈川県はR1.12以降にサイクルステーション数が8箇所から9箇所に増加

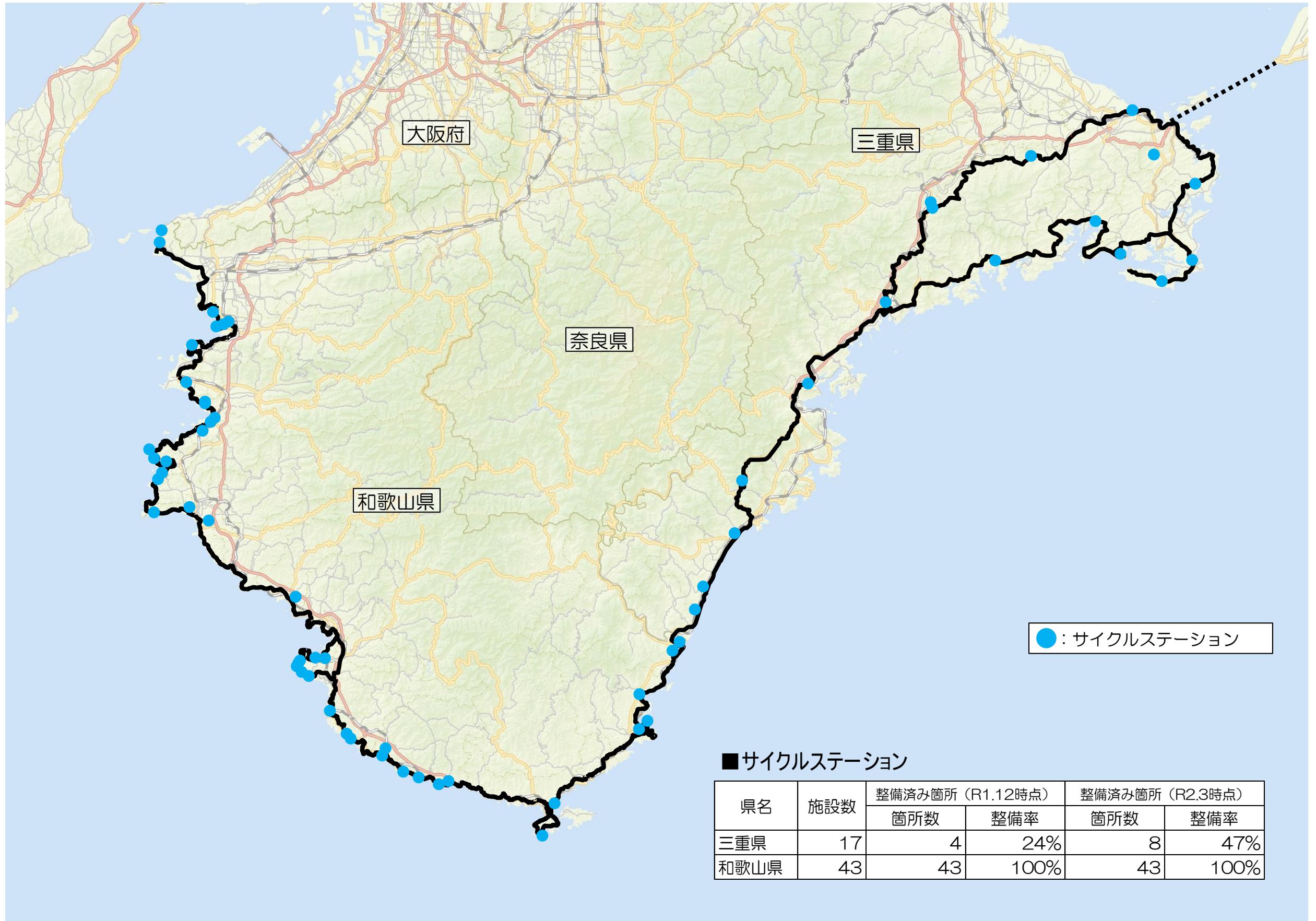
太平洋岸自転車道 サイクルステーション位置図【静岡県・愛知県】



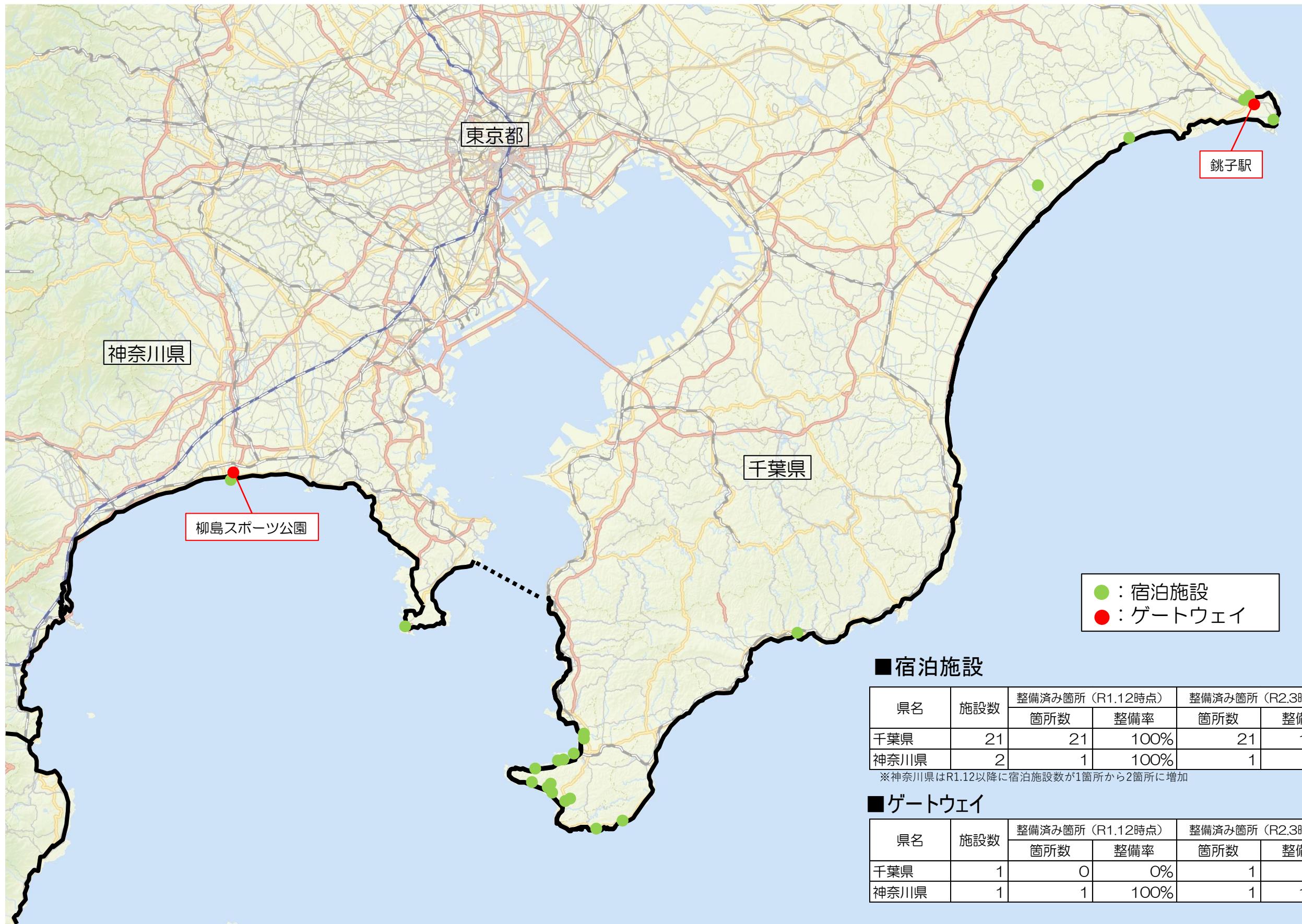
■ サイクルステーション

県名	施設数	整備済み箇所 (R1.12時点)		整備済み箇所 (R2.3時点)	
		箇所数	整備率	箇所数	整備率
静岡県	29	22	76%	23	79%
愛知県	4	4	100%	4	100%

太平洋岸自転車道 サイクルステーション位置図【三重県・和歌山県】



太平洋岸自転車道 宿泊施設・ゲートウェイ位置図【千葉県・神奈川県】



■ 宿泊施設

県名	施設数	整備済み箇所 (R1.12時点)		整備済み箇所 (R2.3時点)	
		箇所数	整備率	箇所数	整備率
千葉県	21	21	100%	21	100%
神奈川県	2	1	100%	1	50%

※神奈川県はR1.12以降に宿泊施設数が1箇所から2箇所に増加

■ ゲートウェイ

県名	施設数	整備済み箇所 (R1.12時点)		整備済み箇所 (R2.3時点)	
		箇所数	整備率	箇所数	整備率
千葉県	1	0	0%	1	0%
神奈川県	1	1	100%	1	100%

太平洋岸自転車道 宿泊施設・ゲートウェイ位置図【静岡県・愛知県】



道の駅伊良湖クリスタルポルト

道の駅とよはし

弁天島駅

浜松駅

清水駅

伊豆ゲートウェイ函南

伊豆高原駅

■ 宿泊施設

県名	施設数	整備済み箇所 (R1.12時点)		整備済み箇所 (R2.3時点)	
		箇所数	整備率	箇所数	整備率
静岡県	37	36	100%	37	100%
愛知県	7	7	100%	7	100%

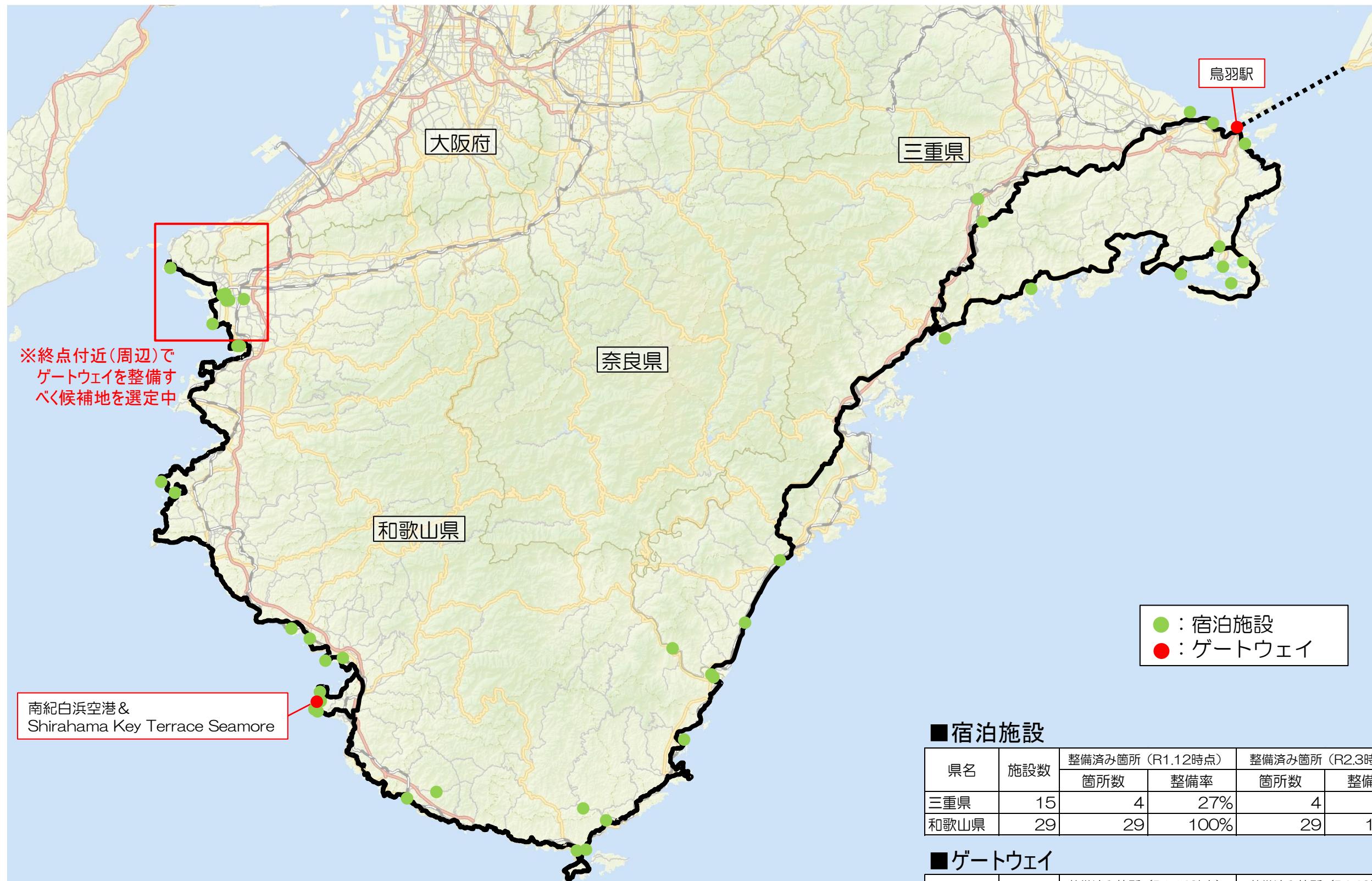
※静岡県ではR1.12以降に宿泊施設数が36箇所から37箇所に増加

■ ゲートウェイ

県名	施設数	整備済み箇所 (R1.12時点)		整備済み箇所 (R2.3時点)	
		箇所数	整備率	箇所数	整備率
静岡県	5	3	60%	3	60%
愛知県	2	0	0%	0	0%

- : 宿泊施設
- : ゲートウェイ

太平洋岸自転車道 宿泊施設・ゲートウェイ位置図【三重県・和歌山県】



■ 宿泊施設

県名	施設数	整備済み箇所 (R1.12時点)		整備済み箇所 (R2.3時点)	
		箇所数	整備率	箇所数	整備率
三重県	15	4	27%	4	27%
和歌山県	29	29	100%	29	100%

■ ゲートウェイ

県名	施設数	整備済み箇所 (R1.12時点)		整備済み箇所 (R2.3時点)	
		箇所数	整備率	箇所数	整備率
三重県	1	0	0%	0	0%
和歌山県	2	1	50%	1	50%

4. 太平洋岸自転車道 令和2年度のイベントの取組について(案)

○各県毎のサイクルイベントを活用したリレーサイクルイベントのほか、スタンプラリーイベントを実施予定

■太平洋岸自転車道沿線各県でのリレーサイクルイベントの実施

各県で時期をずらしてリレー的にサイクルイベントを実施



太平洋岸自転車道を活用したサイクルイベントの事例
【わかやまサイクリングフェスタ2019(H31.3)和歌山県和歌山市】

■太平洋岸自転車道のPR事例(ブースの設置など)



全国シクロサミット(H31.3)
会場: 和歌山県立わかやま館



2019サイクルフェスタ(R1.10) 埼玉県さいたま市

■自転車を活用したスタンプラリーイベントの実施

① まずはラリーシートをゲット!

ラリーシートは各バイシクルピットで配布しています。ラリーシートはダウンロード・出力したものを使用する事も可能です。



ラリーシートをダウンロード

② だれでも、いつでも、無料で参加!

- ・期間中143ヶ所のバイシクルピットにてスタンプを押して頂きます。
- ・営業時間・定休日は、店舗・施設によって異なります。
- ・年齢制限はありません。自転車でスタンプポイントを回ることができれば、どなたでも無料でご参加頂けます。

※出典: <https://www.bicyclepit-event.com/>

自転車を活用したスタンプラリーイベントの事例